

平成16年12月期 第1四半期業績の概況（非連結）

平成16年4月30日

会社名 株式会社 ラックランド (コード番号：9612登録銘柄)
 (URL <http://www.luckland.co.jp>)
 代表者 役職名 代表取締役社長
 氏名 望月 圭一郎
 問い合わせ先 責任者役職名 執行役員管理部長
 氏名 鈴木 健太郎 (Tel : (03) 3377 - 9331)

1. 四半期業績の概況の作成等に係る事項

売上高の会計処理の方法の最近会計年度における認識の : 無
 方法との相違の有無

2. 平成16年12月期第1四半期業績の概況（平成16年1月1日～平成16年3月31日）

(1) 売上高

(百万円未満切捨)

| | 百万円 | % |
|--------------|--------|----------|
| 16年12月期第1四半期 | 2,513 | (27.5) |
| 15年12月期第1四半期 | 1,971 | () |
| (参考)15年12月期 | 14,065 | (2.1) |

- (注) 1. 売上高は、当該四半期までの累計値であります。
 2. パーセント表示は、前年同四半期比ならびに前期比増減率を示しております。
 3. 14年12月期の四半期実績については、数値を算出しておりませんので、
 15年12月期の四半期実績の前年同四半期比増減率は、(-)表示しております。

[売上高に関する補足説明]

当第1四半期のわが国経済は、株価の回復などにより景気回復の兆しを見せ始めておりますが、先行きの不透明感が強く、当社の顧客であるスーパーマーケットおよび飲食店の業界においては、個人消費の低迷などによる既存店ベースでの売上高の減少がなお続き、設備投資額節減の圧力が一層強まってきております。

このような環境の中で、当社は常に顧客の視点に立ち、店舗物件の紹介やテナントリーシングの拡大、企画・設計力の強化、施工技術の向上、メンテナンス体制の充実などを図り、受注の確保と顧客満足度の一層の向上に努めてまいりました。

この結果、当第1四半期の売上高は、2,513百万円（前年同四半期比27.5%増）となりました。

なお、各部門別の売上高は下記のとおりであります。

部門別売上高

(百万円未満切捨)

| 部門 | 期別 | 平成 15 年 12 月 第 1 四半期 | 平成 16 年 12 月 第 1 四半期 | 前年同四半期 増減率 (%) |
|---------------|----|-------------------------|-------------------------|-------------------|
| スーパーマーケット関連部門 | | 964 | 1,225 | 27.1 |
| フードシステム関連部門 | | 856 | 754 | 11.9 |
| 営業開発部門 | | - | 374 | - |
| 保守メンテナンス部門 | | 150 | 159 | 6.0 |
| 合計 | | 1,971 | 2,513 | 27.5 |

(2) 当該四半期において当社の財政状態及び経営成績に重要な影響を与えた事象

平成 16 年 2 月 20 日付で発表したとおり、当社の取引先である株式会社池新が平成 16 年 2 月 13 日に破産宣告され、同社に対する債権（貸付金）62 百万円とほぼ同額の貸倒損失の発生が見込まれることとなりました。

3. 平成 16 年 12 月期の業績予想（平成 16 年 1 月 1 日～平成 16 年 12 月 31 日）

(百万円未満切捨)

| | 予想売上高 | 予想経常利益 | 予想当期純利益 | 1 株当たり 予想当期純利益 |
|-----|--------|--------|---------|-------------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 円 銭 |
| 中間期 | 6,800 | 290 | 160 | 21 41 |
| 通期 | 14,800 | 840 | 465 | 58 21 |

上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は経済情勢等様々な不確定要因により、これらの予想数値と異なる場合があります。

[業績予想に関する定性的情報等]

第 1 四半期におきましては、ほぼ当初の計画通りに順調に推移しており、中間期および通期の業績予想は現在のところ変更はありません。

なお、1 株当たり予想当期純利益は、当第 1 四半期末発行済株式数にて算出しております。